

第 16 期 会議通訳プロ養成講座 シラバス

レベル 7・8 プロフェッショナル ブラッドリー

Instructor ブラッドリー純子

Date 2024 年 7 月 20 日 (21 日) ~2024 年 11 月 23 日 (24 日) 予定

Time 米西海岸時間 6 :00 PM – 8 :30 PM (日本時間 10:00 AM – 12:30 PM)

隔週 初回と最終回は 2 時間、2 回目 – 9 回目は 2.5 時間 全 10 回

※ 日付は米時間と () 内に日本時間を表示しています。

※ 米夏時間終了後は、時間調整が必要になります。

Introduction:

「現場力」や「初見力」を補強・強化したいプロフェッショナルレベルの受講生を対象とし、ハイブリッド時代に求められる高度な通訳スキルを習得。今後需要が高まっていく成長産業分野だけに焦点を充てながら、実際に弊社にて受注数の多い通訳案件のトピックを用いて実践力を養う。競争の激しい現在の通訳業界において個々の強みを活かし、長きに渡りクライアントに選ばれる会議通訳者になるための差別化を図る。

また、RSI プラットフォームの使い方も指導しながら一部演習にも取り入れていく。

日英・英日の同時通訳、逐次通訳の演習を通じて初見でも対応できる能力をつける。様々な興味深いテーマに触れることによってモチベーションを高め、新しい分野でプロとして活躍の場を増やせるようにする。

Course Objectives:

- 通訳需要が最も高まっている成長産業分野について学びながら、語彙を増やし、通訳技術を向上させる
- AI や機械通訳には難しいとされるパネルディスカッションや座談会や質疑応答など高度な通訳技能を身につける
- 対応可能な分野を幅広くするためのノウハウや学習方法、事前準備や本番に向けての心構えを知る
- GAFAM、世界経済フォーラム、国連会議などで頻出するテーマを教材にし、背景知識を習得しながら国際会議レベルで活躍できる土台をつくる
- 自然で聞きやすくわかりやすい通訳デリバリーにこだわり、表現力、持続力、スピードを養う
- 右から左の通訳ではなく、コアメッセージやエネルギー、話者の温度をしっかりと伝達できる技術を習得する
- 通訳者が現場で遭遇しがちな問題点を取り上げ、即時に対応できるよう自信をつける
- 実際の会議で使用される RSI システムを演習に用いてリモート通訳にも対応できるよう最新ノウハウを学ぶ

Learning Topics:

- 宇宙産業
- イノベーション、DX
- ヘルステック（医療、ウェルネス、製薬など）
- クラウドコンピューティング、AI、量子技術
- 環境・エネルギー
- 気候変動、海洋気候
- 生物多様性
- ロボティクス、VR、AR
- Web3
- スマートシティ
- 経営陣の通訳

※順不同、トピックは変更することがあります。

Required Materials:

- PC（WiFi またはイーサネット接続）
- マイク付ヘッドセットまたは Yeti などのスタンド型マイク + イヤホン
（リモート通訳で標準とされる USB タイプ）
- スマートフォン（Zoom 同時通訳機能使用時のセカンドラインとして）
- 筆記用具（ノートやメモ用紙とペン）
- 辞書（Weblio <https://ejje.weblio.jp/> などのオンライン辞書または電子辞書）
- できれば予備のデバイス（ノート PC または iPad など）を用意してください。

Required Tools & Benefits:

- Zoom アカウント（毎回の授業は Zoom ウェブ会議システムを用いて実施、復習用に録画リンクを配布）
<https://zoom.us/zoomrooms/software>
- Slack アカウント（授業関連のコミュニケーション用に使用。受講生と講師とコーディネーター間の業務連絡、スケジュールの確認と調整、ホームワーク出題、Zoom 録画リンクの共有等）
 - Windows <https://slack.com/downloads/windows>
 - Mac 版 <https://slack.com/intl/ja-jp/downloads/mac>
- その他ダウンロードが必要なアプリ（PC またはスマホ）
 - LINE（チャット機能とグループ通話機能を使用予定）
- Facebook 非公開グループ「会議通訳トレーニング講座 & ワークショップ」へのアクセス
（通訳関連の情報交換、EJ EXPERT からお知らせ、受講生からの質問や相談などができるコミュニティ）
<https://www.facebook.com/groups/1370136739737880/>

Homework Assignment:

毎回のセッション終了後にはホームワークが出題されます。ホームワークの課題は授業で演習しますので必ず完了させるようにしてください。また、各セッション終了後は動画を観て自分のパフォーマンスを確認し、授業で学んだことを復習するようにしてください。

End of Term Evaluation:

ターム終了時には講師との個人面談の機会があり、今学期の振り返りを行います。面談では、各スキルの評価、進級レベルの推薦、今後の強化・改善点のアドバイスを行います。